

遠隔臨場を適用する工種・確認項目について

「建設現場の遠隔臨場に関する試行要領（愛知県建築局）」で定める遠隔臨場（試行）を適用する工種・確認項目は、以下のとおりとする。

①遠隔臨場の適応性に関する検証

6.3（ア）に係る遠隔臨場を適用する工種・確認項目は、表1より選定する。ただし、工事内容や工事条件により、表1の工種・確認項目を選定できない場合は、「遠隔臨場に関する適応性一覧表（国土交通省 大臣官房官庁営繕部整備課 建築技術調整室）」において、適応性が“○：遠隔臨場に向いている”とされている項目の中から遠隔臨場の適応性の検証にあたり重要と考えられるものを選定する。

表1 遠隔臨場の適応性の検証

建築工事		
工種	区分：項目（細目）	確認項目
地業工事	杭の載荷試験 （試験報告書）（試験杭）	杭の状況、載荷荷重、 特記事項（位置、本数）
	地盤の載荷試験 （平板載荷試験）（試験報告書）（試験）	載荷荷重、試験位置
電気設備工事		
工種	区分：項目（細目）	確認項目
配管・配線工事 （配管・配線）	施工：バスケットの心設（接続）	接続部の処理及び締め付けトルク、 ボルトシグ
	施工：電線等の心設（絶縁処理）	絶縁処理方法及び状態、 ケーブルの端末処理及び成端処理
配管・配線工事（機材）	施工（電力・通信）：照明器具の取付及び配線（配線・接続）	器具内配線処理、外部配線との接続、 接地線との接続、連結器具の接続部、 送り端子の接続部
機械設備工事		
工種	区分：項目（細目）	確認項目
配管工事	施工：配管一般 （建物導入配管）	配管要領の確認
	施工：配管一般 （建物内天井・フロア・ダクト部配管）	配管要領の確認
	施工：配管一般 （伸縮継手）	伸縮継手及び固定点の位置及び固定方法
	施工：異種管の接合	設置箇所、接合方法
	施工：配管一般 （防火区画貫通箇所）	防火区画貫通箇所、処理方法の確認
	施工：冷温水・冷却水・給水配管 （IP抜弁）	必要箇所の確認

②工事監理受託者と工事受注者の遠隔臨場

6.3 (ウ) に係る遠隔臨場を適用する工種・確認項目は、表2.1～表2.3より選定する。ただし、表2.1～表2.3に該当しない工種・確認項目であっても、監督員が表2.1～表2.3の工種・確認項目と同等以上に遠隔臨場に向いているものと認めた場合は、遠隔臨場を適用できるものとする。

表 2.1 材料に関する検査

建築工事		
工種	区分：項目（細目）	確認項目
鉄骨工事	製品：製作制度	材質、主要寸法（長さ、幅、厚さ等）、ボルト孔、スリーブ、鉄筋貫通孔の位置・寸法
タイル工事	材料（セラミックタイル）	規格、種類、色調（型番）、形状、寸法、裏あしの高さ（JISA5209）、JIS 適合品、耐凍害性、耐滑り性

表 2.2 施工に関する検査

建築工事		
工種	区分：項目（細目）	確認項目
コンクリート工事	和便器の開口塞ぎ配筋	種別、径、長さ、本数、間隔、余長、曲げ半径/継手、定着、フック/かぶり厚さ/補強、鉄筋の保護、養生

表 2.3 材料、施工に関する試験

建築工事		
工種	区分：項目（細目）	確認項目
コンクリート工事	フレッシュコンクリートの試験	スランプ、空気量、単位容積質量、温度、塩化物量
	コンクリートの強度試験	供試体の個数、養生方法・温度、材齢
防水工事	簡易接着性試験	試験体・シーリング材の破壊の状況
あと施工アンカー工事	引張試験	ロット、本数、強度判定
電気設備工事		
工種	区分：項目（細目）	確認項目
電力設備工事	コンセントの極性試験	電圧、極性
機械設備工事		
工種	区分：項目（細目）	確認項目
配管工事	水圧試験	試験水圧、保持時間、漏水の有無
	満水試験	保持時間、漏水の有無